

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

|        |  |
|--------|--|
| 郵便振替   | 【口座番号】 00130-5-24249<br>【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院                                 |
| 銀行振込口座 | みずほ銀行 五反田支店<br>【口座番号】 普通 2069305<br>【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院                     |
| 銀行振込口座 | みずほ銀行 五反田支店<br>【口座番号】 普通 2915961<br>【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院<br>日本での孤児院設立及び支援のため |
| 郵便振替口座 | 【口座番号】 00120-5-417839<br>【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院<br>日本での孤児院設立及び支援のため           |

## 礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局  
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201  
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817  
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <http://www.cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。



みんなで勉強しているところ(カンボジア孤児院)

皆さまの貴い御支援、御協力、いつもありがとうございます。

いよいよ今月の20日からカンボジア孤児院の子どもたち5名が来日します。今回の来日に関しては、多くの方々に御協力を頂き、本当にありがとうございます。子どもたちにとっては、一生の中の重要な経験となり、これを基に、さらに大きく成長していくことを期待しています。

来日の際は、日本の色々な地域、場所での報告会が行われる予定です。

報告会を通して、カンボジアはもとより、ザンビアやフィリピン孤児院の働きに対しても、より多くの方々に御理解、御賛同いただければ、と思っております。また、日本の各地で、孤児院の働きに御賛同してくださった有志の方々によるチャリティーコンサートも開催されているようで、本当に感謝に堪えません。これらの働きを通して、1人でも多くの方々に、私どもの働きをご理解いただき、子どもたちを助ける働きに加わっていただければ、と願って止みません。皆さまの御支援は、子どもたちのいのちを支え、育てております。

どうぞこれからも皆さまの御支援、御協力、是非よろしくお願ひ致します。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 北野 直人



## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアブスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きのため皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。この度、7月中旬から8月初めにかけて、孤児院から5人の子ども達が日本に行くことになりました。この為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝致します。今回も、現地責任者及び同行者として、私自身も一時帰国する予定ですが、少し長い滞在期間を頂いていますので、関東地域と共に、九州、関西、中部の方でも孤児院報告会が予定されているようです。これまで皆様からご支援を頂いて成長してきた子ども達が、日本のご支援者の皆様に直接お会い出来る機会は、彼らにとっても貴重な時間になると思っています。各地の孤児院報告会で、皆様とお会い出来る事をとても楽しみにしています。学校での学びも、早いもので後期試験を終えれば1年が終了するところまで来ています。各学校では、その後期試験の真っ最中です。子ども達全員の進級を願って、結果を楽しみにしているところです。さらに自立に向けて学んでいく子ども達の為に、これからも皆様のご支援をどうぞよろしくお願い致します。



日本で皆様にお会いできるのを楽しみにしています

## フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

フィリピンの子どもたちへの皆様のご支援を心から感謝致します。

各地の担当スタッフを通して、就学支援生の全てに制服や靴、上履き等、必要な学用品を届けることが出来ました。

各地の担当スタッフは以下の通りです。

スアワンは教師をしているグレイス・タンポス、マハヤハイはジュリエット・トランスポーテ、スモーキーマウンテンは、エステラ・バレンティン、カタルナンペクウエーノはエレノアが担当しています。

7月4日、5日には今学期最初の中間試験がありました。7月13日には保護者会があります。26日には栄養月間の行事が行われ、音楽のコンテストや展示会が行われます。

皆様の暖かいご支援によって、今年度も子どもたちは学校で学ぶことが出来ます。

授業料など、あと1,377ドル(約15万円)の必要があります。

このために引き続き皆様のご支援をお願い申し上げます。



スモーキーマウンテンの子どもたちに通学のために必要なレインコートと長靴を届けました

## ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?

皆様の日頃のご支援に心より感謝致します。スラムで新たに始めた孤児院への就学支援ですが、特に厳しい状況にあるHIVに感染している孤児と、HIVに感染している親を持つ児童を重点的に支援していく予定です。

先日、家庭訪問をしてきました。夫からのDV、そしてHIV感染を受けた母親が、ひとりで非常に困窮の中で、子どもたちを育てている状況を見て、心が痛みました。希望のない、終わりのなき貧困の中で育つ子どもたちは、自分で状況が理解できるようになると、ストリートで物乞いを始めます。そしてストリートチルドレン予備軍となっていくのです。ストリートでの生活が一旦始めると、子どもが”見なくてよいこと””知らなくてよいこと”をたくさん経験し、こういった事柄は子どもたちの魂に深い傷を残します。そしてその傷の癒やしには、長いプロセスが必要になるのです。

現在、子どもたちを送り出す学校を調査していますが、1学期3ヶ月で、給食も含めると7千~1万円程がかかります。どうかご寄付によるご支援をお願い致します。



訪問している孤児院の子どもの家

## ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援をありがとうございます。

先日はこの時期には珍しく、1ヵ月ぶりぐらいに夜中一晩中雨が降り、気温も下がり、今年一番の寒さ8度にまでなりました。

湿度はぐんと上がって、ずいぶん楽になりました。先週は、またグアララパスに行ってきた。私が以前、孤児院の敷地内にある家に住んでいた時に、とてもお世話になった牧場のオーナーさんご夫妻に久しぶりに電話して、訪問して来ました。牧場の新鮮な牛乳をくださったり、留守にする時に貴重品を預かっていただいたり、とても良く

していただきました。奥様の妹さんが日系人の男性とご結婚されていて、日本食を差し入れしていただいたりして、交流があったご家族です。近況や私の健康を気遣って、美味しい家庭料理をご馳走していただき、「またいつでも遊びに来なさい」と言ってくださいました。孤児院の働きについてはすでにお話し、協力を要請したことがありますが、さらに良き関わりを持てるよう、願っています。さらなる皆様のご支援をどうぞよろしくお願い致します。



お世話になった牧場のオーナーさんと松本スタッフ